

第13回 新潟トリオモダリティミーティング

日 時：2025年6月7日(土) 14:00~17:40

会 場：新潟医療人育成センター 4階 ホール

〒951-8510 新潟市中央区旭町通一番町 757 番地 TEL 025-227-2035

開催方法：会場 + Web 配信による Hybrid 開催

参加費：1,000 円

会場、Web 参加ともに事前参加申込をお願い致します(別紙「事前参加申込のご案内」参照)

テーマ『手術支援画像』

世話人挨拶

司会 魚沼基幹病院 医療技術部 放射線技術科 松本 一則
新潟大学医歯学総合病院 医療技術部 放射線部門 金沢 勉

イントロダクション(14:05~14:50)

『手術支援画像に踏み込む前に、ココだけは押さえよう! CT 造影理論』

JR 仙台病院 放射線科 佐々木 哲也 先生

————— 休憩 5 分 —————

シンポジウム <各モダリティからのアプローチ>(14:55~16:30 発表各25分 質疑20分)

座長 新潟県立中央病院 放射線科 宮崎 伊織
新潟県立新発田病院 放射線科 加茂 隆太

CT 部門.『腹部手術支援CTの基本』

新潟市民病院 医療技術部 放射線技術科 神田 英司

MR 部門.『直腸 MRI と術前 3D 解析を利用した手術支援 —変革の軌跡—』

新潟大学医歯学総合病院 医療技術部 放射線部門 齋藤 宏明

AG 部門.『Multi modality data が絡む血管撮影領域の支援画像』

新潟大学医歯学総合病院 医療技術部 放射線部門 新田見 耕太

質疑応答

————— 休憩 10 分 —————

特別講演(16:40~17:40)

座長 新潟市民病院 医療技術部 放射線技術科 高田 芳博

『術前 3D 画像、実際どう使ってる?肝胆膵外科の現場から』

新潟市民病院 消化器外科 科副部長 がん診療連携室 室長 佐藤 大輔 先生

閉会挨拶

新潟市民病院 医療技術部 放射線技術科 水沢 康彦

※当研究会は日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構 出席1ポイント、日本救急撮影技師認定機構 出席2ポイント、X線 CT 認定技師更新ポイントII-3 認定に指定されております。出席証明書:聴講時間を当日 Zoom ウェビナーシステムで計測し、会終了後、該当する出席者の方へ送信いたします。会場参加者の方は、受付にて直接配布いたします。

事前登録に際しご回答いただいた個人情報は、バイエル薬品および新潟トリオモダリティミーティングが取得し、主に本会の運営・管理に使用します。バイエル薬品におけるその他の利用目的については、バイエル薬品の個人情報保護方針の「個人情報の利用目的」をご参照ください
【<https://www.pharma.bayer.jp/ja/personal>】

共催:新潟トリオモダリティミーティング / バイエル薬品株式会社

後援:新潟アンギオ画像研究会 / 新潟CTテクノロジー研究会 / 新潟MR技術研究会

MTG25-00384043-20250418